

自動車メーカー提供記事（本田技研工業株式会社）

■電気二重層キャパシタ※1（EDLC）搭載車の取扱注意事項について

アイドルストップは自動車の燃費向上に効果をもたらします。アイドルストップからのスムーズな再始動のためEDLCを採用している車種があります。廃車処理時の安全作業のためキャパシタ内に残留する電荷を強制放電する必要があります。強制放電は、12V鉛バッテリーを外す前に行う必要があるため、作業手順に注意が必要です。

EDLCは、現在フィット13G（DBA-GK3）およびヴェゼルG/X/S（DBA-RU1/RU2）に搭載されています。

搭載車種は、ボンネット裏側にラベルが貼られていますので、廃車処理時に必ず確認してください。



強制放電の方法は、ホンダのホームページ※2を参照の上、正しく作業してください。
放電作業後のEDLCは車から取り外さずに廃棄してください。



◀ ※1 電気二重層キャパシタ（EDLC）

電気回路部品などに用いられるコンデンサ（キャパシタと同義）に比べ極めて大きい静電容量を得ることができます。大電流で急速な充放電が可能です。フィット13G（DBA-GK3）およびヴェゼルG/X/S（DBA-RU1/RU2）に用いられているものは、最大16Vの電圧を有します。

※2 「EDLC MODULE」の強制放電マニュアル http://www.honda.co.jp/auto-recycle/recycle_09.html

■ハイブリッド、EV車の駆動用バッテリー リサイクルに関するご協力のお願い

ホンダは使用済みになったハイブリッド、EV車の駆動用バッテリー（ニッケル水素バッテリー、リチウムイオンバッテリー）の回収と再資源化を行い環境の保全と資源の有効活用に取り組んでいます。駆動用バッテリーの取り外しと保管は安全のためにホンダのホームページ※3を参照の上、正しく作業してください。

※3 ハイブリッド、EV車の駆動用バッテリーの回収と取り外し作業マニュアル

http://www.honda.co.jp/auto-recycle/recycle_07.html

また車両から駆動用バッテリーを取り外した際は、下記「ホンダバッテリー回収窓口」へご連絡頂き、回収にご協力ください。

TEL:0120-910574（フリーダイヤル）、FAX:0120-918561、メールアドレス:HT_Material@hondatrading.net

車両から駆動用バッテリーを取り外す前、または取り外す際に異常が認められた場合は、必ず下記にご連絡ください。

本田技研工業（株） お客様相談センター 0120-112010（フリーダイヤル）